

キャリアナビゲーターからのメッセージ

初めて話した2018年から3年近くが経ち、広島市消防職員として立派に活躍する姿を知り、とても感慨深く思います。最初は「この日は学校に行く!」と決めた日も無断で欠席し、「明日はくるよね?」と電話で約束をした翌日もすっぱかすような、根の真面目さに反してどこか甘えている面がありましたね。

ただ、何度も面談を重ねていく中で自分の中の甘えを捨て、持ち前の芯の強さが良い方向に向いてからは、人が変わったようにしっかり取り組むようになりました。

そこからの日々は、「校舎には来れなくてもちゃんと勉強してくれてる」と信頼できるようになり、植野さんのi-Company visionを叶えることに集中して向き合えるようになりましたね。

そしてなにより、学校に部活にアルバイトと忙しい中でもひたむきに努力し、最後まで気持ちを切らさずに走り抜けたからこそ、今の植野さんがいるのです。本当によく頑張ったね。

これから先、憧れていた消防士になれたとはいえ、時には理想と現実のギャップに苦しむこともあるでしょう。しかし、どんな時でも自分のありたい姿を胸に抱き続けることで、その苦しみを乗り越えていってほしいと思っています。「消防士として人に憧れられ、皆を引っ張るリーダーでありたい」その素敵な想いをカタチにして、周囲の人に良い影響を与える先導者としてこれからも頑張ってくださいね。いつも応援しています。



キャリアナビゲーター
河野 巨樹

考えてみよう!

活躍する公務員に求められること

チェックリスト

コロナウィルスの影響もあり、公務員人気再熱の今。公務員受験を勝ち抜くために、求められる人材になろう。以下のチェック項目を読んで、日々の自分自身を振り返ってみましょう。

- 自分に必要となりうる情報を積極的に得ることができる
- 周囲の人と信頼関係を構築できる
- 状況の変化に素早く対応できる
- 課題の優先順位を見極めることができる
- 自らの行動に責任を持って行動できる
- リスクの高いことにも積極的に挑戦できる
- 目標達成に向けて意欲的に取り組むことができる
- 問題の主要な論点・本質を見つけることができる

上記の項目から具体的な自身の行動を振り返り、さらなる成長のためのネクストアクションまで考えて見ましょう!
キャリアナビゲーターとのカウンセリングで一緒に考えてみていいですね!

※白書(期待される公務員像と働きがいのある職場の実現を目指して～国民全体の奉仕者であることの再確認～)より

編集後記

REARiSE vol.1をお読みいただきありがとうございます。今回の制作にあたり関わってくださった皆さまには心から感謝しております。皆様のおかげで無事第1号の編集を終えることができました。変化の大きな時代になり、よりi-Company(自分自身が、自分という価値発揮主体を引き立たせるための経営者となり、自らを磨き上げていくキャリア観)の成長が求められています。さまざまなキャリアを歩む方々の成長ストーリーを通して、みなさまのキャリアに気づきをお届けできればと思っています。次号もお楽しみに!

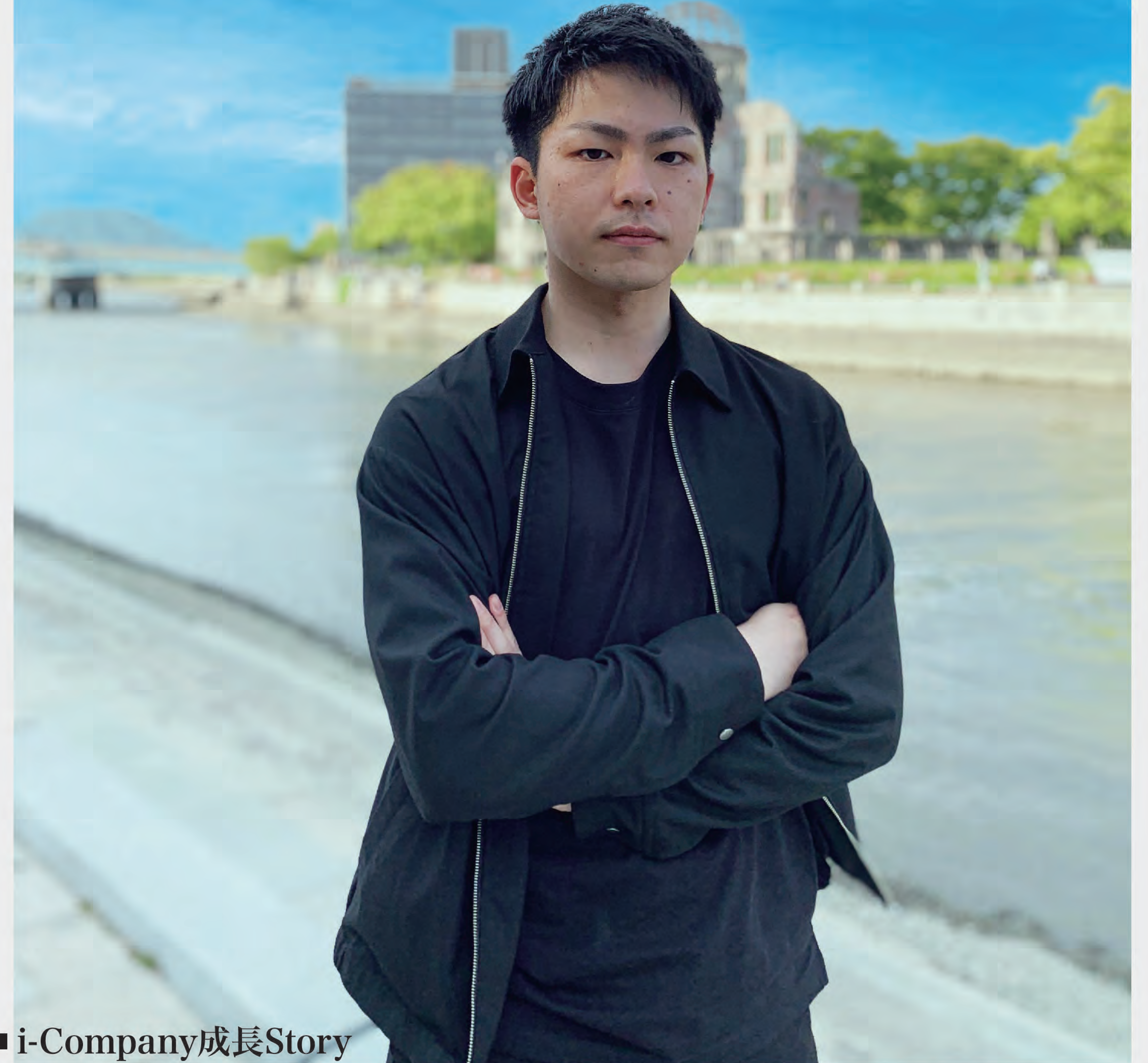
制作スタッフ一同

更なるコンテンツ充実のためアンケートへのご協力をお願いします!



ありたい自分を描こう。ありたい自己を実現しよう。

REARiSE



■ i-Company成長Story

【公務員】消防隊員 2年目

植野裕斗さん

市民から信頼される広島市消防をつくりたい。

彼の芯の強さはどこから?

■ 今、公務員に求められることは?

vol.1

May, 2021



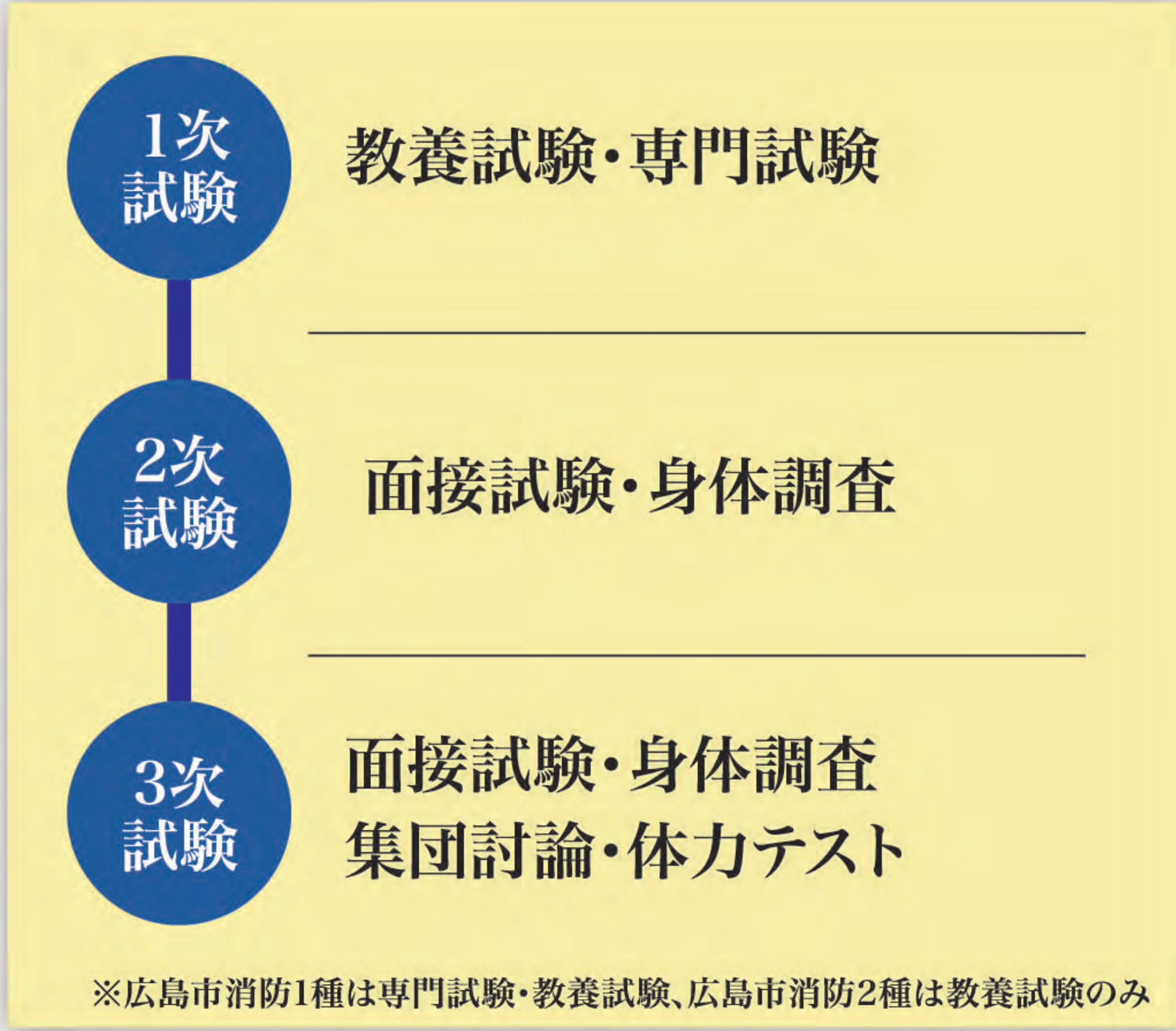
植野 裕斗 さん

5か月の研修を終え、広島市消防の警防課職員として2年目を迎えた。現在は、広島市安佐北区消防の警防課で勤務している小学生の頃から漠然と、「消防士になりたい」と思い始めたが他にも興味があり大学生まで消防士になろうとは決めてはいなかった。大学に入り将来を考え始めたとき、剣道部に所属していたため消防関係者が多く話を聞くようになりやっぱり消防士になりたいという思いが強くなった

【学習講座】
公務員上級講座 jw_cad

選ばれる人を目指して

2次以降の論文や集団討論に対しては、根拠のない自信があった。しかし**合格するという確信までではなく、あと一押しする何かが必要と感じていた**。CNに相談する中、PCスキルや英会話など様々な選択肢を知ったが、僕はCADの学習を選んだ。CADは他の人があまり持たないスキルのため公務員受験で周りに差をつけられることや消防士になった後絶対に必要なスキルであることを聞いたからだ。僕にとってCADを学ぶことは、**試験に必ず合格した上で消防士として活躍するという覚悟としての挑戦だった**。1次の学習、大学やアルバイト、そしてCADの学習と忙しい日々だったが、いつ何をするかカレンダーで可視化しながらのCNによるしっかりとした学習管理により問題なく並行学習できた。



キャリアナビゲーターの存在

大学3年生の8月、リンクアカデミーに入会した。しかし最初は忙しさを理由に、週1回しか通学しなかった。それでも、キャリアナビゲーター（以下CNと省略）の河野さんと共に細かく勉強の計画を立て、行けない日も時間と教科を決め勉強した。**無理に1日にたくさんやろうとせず、河野さんと決めた事だけは毎日やることを心がけた**。河野さんを初めとするCNの方は、僕が校舎に行かない時には電話をくれ、常に気にかけてくださった。また校舎に行った時は必ず声を掛けてくださった。勉強するためだけでなく、定期的に質問や相談に乗ってくれ、落ち込んだときには一緒に向き合ってくれる、いつしかそんなCNと話すことが嬉しくて校舎に通っていた。



チャレンジへの決意 -成功体験の積み重ね-

僕はもともと広島市2種志望だったが、ある面談で河野さんから広島市1種の受験を提案された。1種だと専門科目が増え難易度が上がるので、受験をすることは考えもしなかったが、とりあえず受けてみようという程度に思っていた。転機は5月のある日、本屋で初めて専門科目の問題を目にした時だ。知らなすぎる問題たちに焦りを感じ、専門科目を勉強する決意をした。当時の僕はいくつかの試験を通して教養科目に対する自信がついていたため、一歩踏み出す決意が出来た。そこからCNと勉強の計画を練り、2か月弱で過去問を2周と、過去の自分と比べると圧倒的な量をこなした。その結果、無事1次試験通過。**成功体験から生まれた一歩を踏み出す勇気と、CNのサポートがあってこそその結果だ。**



ある日のスケジュール	
8:30-9:00	○ 出勤・引き継ぎ等
9:00-9:30	○ 車両・資機材点検
9:30-12:00	○ 事務作業
12:00-13:00	○ 休憩
13:00-18:30	○ 訓練・体力錬成
18:30-22:00	○ 自由時間・事務作業
22:00	○ 仮眠
6:00	○ 起床
7:00-7:30	○ 掃除
7:30-8:30	○ 引き継ぎ ※出勤がない場合

消防士としての今

現場出勤は月1・2回程度。出勤がないときは、午前は事務作業、午後は訓練が中心の日々だ。仕事で大変なことと言えば、とにかく覚える事が多いことだ。特に最初の頃は、法律関係から救助支援や資機材についてなど幅広く学ぶ。それに加え、覚えた知識は緊急な場面で臨機応変に使いこなさなければならない。簡単には身につかないため、メモをとり繰り返し見直すなど工夫していた。**大変なことだが、その日々の積み重ねがやりがいに繋がっている。苦勞して学んだことが現場で活かされたと感じるとき、現場で臨機応変に対応出来たとき、市民からの「ありがとう」をもらえたとき。やりがいを感じ、消防士になってよかったと思う。**



先導者～憧れる存在に～

消防士として「先導者～憧れる存在～」になる。これが僕のi-Company vision(目指す姿)であり、自分の中でぶれることはない。リンクアカデミー在学時も、やる気が出ないときや、民間就職を考えたときもあったが、**“消防士として人に憧れられ、皆を引っ張るリーダーでありたい”という想いはぶれなかった**。意志が弱いと誘惑に流されてしまうから、ここだけは強い意志でブラさなかった。今は、自分が消防士としてより多くの市民の方から信頼される人でありたいと同時に、広島市消防全体を市民からより信頼されるように引っ張っていきたいと思っている。その第一歩として、隊員皆が気持ちよく働くことができる環境づくりを行うことを思索している。環境を整えることで、より一層市民に対して全力を注ぐことが出来ると考えているからだ。